



『ありのままを認められる学年』

10月28日（水）の5限目と6限目は、大阪府立大学の東優子先生から「LGBTQ」について教えていただきました。第2次世界大戦中のヒトラー政権下では、ユダヤ人への迫害だけでなく、障がい者や同性愛者も同じように迫害を受けていました。

当時、迫害を受けたユダヤ人作家（のちにノーベル平和賞受賞）のエリ・ヴィーゼルは、「愛の対極にあるのは憎しみではない。無関心である。美の対極にあるのは醜さではない。無関心である。知の対極にあるのは無知ではない。それもまた無関心である。平和の対極にあるのは戦争ではない。無関心である。生の対極にあるのは死ではない。無関心、生と死に対する無関心である。」という言葉を残しています。

「LGBTQ」という人権課題は、最近になってようやく世界的にも取り上げられるようになりました。日本国内でも至る所で「LGBTQ」という言葉をみたり、聞いたりするようになり、1年生のほとんどが知っていました。知っている、知らない（無知）ことが大切なのではなく、関心があるか、無関心かが大切だと教えてもらいました。

当事者ではないから関係ない、という無関心が人を傷つけることにもなりかねません。テレビなどで活躍されているタレントへの言動にも関心をもって見直してみれば、大切なことを感じ取れるかもしれません。

以下は、生徒の感想です。

●自分で選べるわけでもないのに、その性別で差別を受けるのは、ひどく理不尽なことだと思いました。LGBTQの人々に対して無関心であることが、その人々を苦しめるとわかりましたが、本当の無関心であるならば、それにあたる人を法律や裁判で縛り付ける必要がどこにあるのでしょうか。世界的なLGBTQ問題を解決するのに大切なのは、一人ひとりの自由と意志の尊重だと感じました。

●日本の社会の表は、他の国から見れば、LGBTQを受け入れている良い社会に見えるけど、裏では、同性愛者の結婚が認められなかったり、当事者をバカにして笑ったり、まだまだLGBTQを受け入れられていないし、自分もやっぱりそういった人を見たら、最低な行動をとっていたので、これからは自分も含めて一人ひとりがLGBTQを受け入れて社会を変えていけたらいいと思います。

●同性どうしが付き合うのはダメだと他の国が言っていたけど、それを法律にし、死刑にするのはおかしいし、何で、みんな同じ人間なのに差別をしてしまうのかが疑問に思った。日本はまだましな方なのかなと思っていたけど、少しだけおかしいところ、差別的なことをしているのだと気づき、とてもショックだった。自分よりもっとショックを受けているのはLGBTQの人なのと思った。差別的なことを減らし、人を傷つけない平和な世界になって欲しいと思った。

●小学校の時に少し話を聞いていたけれど、今回の講演会でもっと詳しく知ることが出来ました。日本はLGBTQの人たちに優しい国かと思ったけれど、現実はそうでなく、まだまだその人たちが出づらい環境なんだと分かりました。とても難しい問題だけど、無関心にならないようにして、この問題のことを考えながら生活していこうと思いました。

『LGBTQ』

性的指向（Sexual Orientation）	
性的指向とは、どのような性別の人を好きになるか、ということです。これは自分の意志で選び取るというより、多くの場合、思春期の頃に「気づく」ものです。	
Lesbian（レズビアン）	女性の同性愛者（心の性が女性で恋愛対象も女性）
Gay（ゲイ）	男性の同性愛者（心の性が男性で恋愛対象も男性）
Bisexual（バイセクシャル）	両性愛者（恋愛対象が女性にも男性にも向いている）

性自認（Gender Identity）	
性自認（性の自己認識）とは、自分の性をどのように認識しているのか、ということです。「心の性」と言われることもあります。多くの人は「身体の性」と「心の性」が一致していますが、「身体の性」と「心の性」が一致せず、自身の身体に違和感を持つ人たちもいます。	
Transgender（トランスジェンダー）	「身体の性」は男性でも「心の性」は女性というように、「身体の性」と「心の性」が一致しないため「身体の性」に違和感を持つ人。「心の性」にそって生きたいと望む人も多く見られます。

「LGBT」は、レズビアン・ゲイ・バイセクシャル・トランスジェンダーの頭文字をとっています。では、「Q」は、何の頭文字でしょうか。性は、ハッキリと分けることは出来ません。「自分は、どれに当てはまるのかな？」と考えなくても大丈夫です。どれかに当てはめるために「LGBTQ」の学習をしてのではなく、「ありのまま」の自分でいいんだよと確認するために学習をしました。「Q」とは、Questioning（クエスチョニング）の頭文字で、自分の性をハッキリと決めていない人のことをいいます。